新年あけましておめでとうございます

城東区の社会福祉

発行所
社会福祉法人
大阪市城東区社会福祉協議会
発行人
駒井・信義
編集
広報福祉部会
大阪市城東区中央3丁目4番29号
城東区役所内
電話（932）1351
題字は駒井区社協会長

福祉は一人ひとりの助け合いから
地域福祉活動の重要性増す

社会福祉法人城東区社会福祉協議会
会長　駒井信義

新年あけましておめでとうございます。

昭和六十年の年頭にあたり、皆様方にはますますご健勝で輝かしい新春をお迎えのことと、心からお喜び申しあげます。

平素は当城東区社会福祉協議会に対しまして、格別のご支援、ご協力を賜り誠に有難とうございます。

昨年は各種の調査活動を始め、硬貨募金、善意銀行心配ごと相談、共同募金事業、敬老月間運動等、社会福祉協議会の諸事業にたゆまざるご協力とご尽力をいただき、心より深く感謝申してあげます。

さて、我が国を始め世界的な不況により、経済成長は多くは望めない現況のもとに、社会福祉は大きな転換期を迎えつつあると言われております。

我が国の平均寿命は男七四・二歳、女七九・六八歳に達し、いよいよ高齢化社会となりつつあります。

こうした社会構造に対応するためには、地域ケア実現のための整備がより一層重要なこととなっております。

福祉の基本は一人ひとりの助け合いから始まり、地域全体に広げて行くことにあります。

厳しい社会経済情勢の中で、地域福祉サービスを始め、諸々の福祉活動がますます重要性を増しているところでありますが、社会福祉全般の向上のためにはそれぞれの地域住民が一人でも多くのボランティア活動に参加され、地域全体の明るい環境作りが必要であろうと存じます。

どうか皆様方の暖かいご支援により、心の通い合った期待される福祉社会の実現のため、今後とも福祉の諸事業を推進してまいる所存でありますので、一層のお力添えをお願いいたしまして、新年のごあいさつといたします。

おもちつきを楽しむ子供たち

大都市に心の福祉のひろがりを
人と人とのつながりが基盤

城東区長　安藤貞輝

あけまして、おめでとうございます。

皆様には、ご家族お揃いですがすがしく新年をお迎えのことと、心からお喜び申しあげます。

平素は、市・区政の各般にわたる、あたたかいご理解とご協力をいただき、おかげをもちまして、区政もきわめて円滑な進歩をみているところでありまして、衷心より感謝申しあげ、厚くお礼申しあげます。

地域社会におきましては社会福祉協議会を始め、各団体の活発な活動と、地域社会に対する強いご愛着と明るい町づくりへの不断のご努力によりまして、区政各般に一層の伸展をみたところでありまして、心よりご同慶に存ずる次第でございます。

昨年は、大阪二十一世紀計画がスタートし、世界市長会議がここ大阪の地で開かれるなど、大阪は新しい時代に向って国際的にも大きな飛躍をみた年でありました。

本年もまた、内外の情勢なお厳しい中に迎えた新年でありますが、幸い国内景気もようやく自律回復の兆しをみせており、関西新空港への期待もいよいよたかまり、昭和六十四年に迎えます「大阪市政百周年」に向けての記念事業とも相まって、新しい時代の大阪の創造を目指した事業、イベントが幅広く展開されようとしており、私達は今年の飛躍に一層の期待を込めるところであります。

活力にあふれた、二十一世紀をきりひらく大阪への展望の中に、大きな期待を抱きながら、一方こうした都市の発展も、都市とともに生きる人と人との暖かいつながりが基盤となってこそ、実のあるものになると思うところであり、更に皆様のご援助を得て、地域社会に一層暖かなコミュニティの輪を広げたいと願うものでございます。

文化の時代、心の豊かさの問われる時代、高齢化社会への移行、市民ニーズの多様化等、多くの課題があるところでありますが、時代にふさわしい、幅ひろく細やかな施策の推進とともに、地域社会に一層暖かな心の福祉がひろがるよう、努めたいと念願するものであります。

年頭にあたり、新しい決意で区政の一層の伸展と心豊かなふれあいのある町づくりに邁進する所存でございます。

高齢化社会での福祉活動を
女性の積極的な社会参加

城東区婦人団体協議会
会長　山之内幸枝

あけましておめでとうございます。

皆様にはご家族ともども輝かしい新春をお迎えのことと、心からお喜び申しあげます。

平素は私ども婦人団体協議会に対しまして、格別なご支援とご指導を賜わり厚くお礼申し上げます。当会において昨年は結成三十五周年を迎え、婦人の向上と家族の幸せ、そして地域社会の人々のより豊かな生活を願い会員が力を合せ、心を一つにして学習と実践を重ねてまいっております。

今年は「国連の婦人の十年」の最終年を迎え、我が国においても国内法の整備を始めとし、大阪市においても〝大阪市婦人施策に関する基本計画〟が策定され、婦人問題の解決が積極的に推進されています。また、市民生活の中でも、男女平等の社会の実現や女性の自立と社会参加が進められており、尚今年はケニヤにおいて「国連婦人」の最終年の世界会議に向けての関心が高まっています。

このときにあたり「国連婦人の十年」の目標「平等・発展・平和」の意味をあらためて認識するとともに二十一世紀に向けての婦人の新しい生き方を求め、高齢化社会での地域福祉の問題とわが故郷大阪を〝美と文化の町〟と〝住みたい町〟にすることを私ども婦人会の使命とし、微力ながら社会福祉協議会の一員としてより幸せな市民生活の建設に努める決意でございます。

どうか本年も一層のお力添えを賜わりますよう、お願い申しあげますとともに皆様にはご健勝で幸多い年でありますよう心から祈念いたしまして、年頭のごあいさつといたします。

生きがいのある町づくりを
会員各位の熱意と努力に期待

城東区地域振興会
会長　吉田定治

あけましておめでとうございます。

皆様にはご家族ともども輝やかしい新年をお迎えのことと、心からお喜び申しあげます。

平素は当城東区地域振興会、並びに赤十字奉仕団の活動に対しまして、皆様方の暖かいご協力とご支援をたまわり、お陰をもちまして当会は、昨年、結成三十五周年を迎えることができ各種の事業も順調に進展いたしており、これもひとえに皆様方のお陰と厚くお礼申しあげます。

城東区社会福祉協議会におかれましては、会員各位のご熱意とご努力により、地域社会に密着した福祉各般の発展向上に多大の成果をあげてこられていることに対し、深く感銘いたしているところであります。

ご承知の通り、社会福祉協議会は地域社会において「健康にして豊かな生きがいのある住民主体の町づくり」を目指して活躍されているところでありますが、社会構造が複雑、多岐となっている今日、増々その重要性が認識されているところであります。またさらにここ数年来、わが国の経済は長期化する不況の中にあって、減速成長期を迎えたと言われ、国民の生活はその影響でともすれば不安が漂い、とりわけ老人や心身障害者、母子家庭の人々など社会的にハンディキャップのある人達にとっては、非常に厳しいものと思われるところであります。

今後とも、この様な情勢の中で皆様が一致協力され幅広い実りある地域福祉のためにご活躍されますことを、ご期待申しあげますとともに、貴会のますますのご発展をお祈りいたしまして、新年のごあいさつといたします。

"成人の日記念のつどい"にご参加を

新しい人生の門出と希望に満ちた前途をお祝いして城東区「成人の日記念のつどい」が開催されます。お友達お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

▽とき…昭和六十年一月十五日（祝）午前十時開会

▽ところ…城東区民ホール（中央一―三―六、市バス蒲生三バス停北へ五十メートル）

▽該当者…昭和三十九年四月二日から昭和四十年四月一日生まれの方。

▽内容…記念式典のあと、城陽中学校吹奏楽部による演奏。

▽記念品…先着七百五十名の方に二十年前の新聞縮刷版を贈呈。

▽問合せ…区役所社会教育係へ

▽電話…九三二―一三五一

▽案内状は差しあげていませんが、気軽にお越しください。

職域募金好実績おさめる

—モデル企業で実施—

松下精工(株)本社、キリンド城東店では、昨年、共同募金（職域募金）のモデル企業として、経営者、従業員がいっしょになって、募金の意義や使途等について、理解を深めながら、市内では初めての試みとして職域募金が実施されましたおかげをもちまして、好実績をおさめることができました。奉仕者の皆様ありがとうございました。

まだ、取り組んでいない職場の方々、今年はぜひ取り組んでみて下さい。

まずは半歩でも。

正門前で職域募金（松下精工㈱の奉仕者たち）

〈共同募金の使途〉

児童福祉　乳児院、母子寮、保育所、養護施設等の児童福祉施設。子どもの遊び場づくり、事故防止活動児童福祉週間行事、勤労青少年の育成、青少年非行防止対策等。

障害者福祉　肢体不自由者、ろうあ者、失明者、精神薄弱者等の更生援護のための心身障害者福祉施設、友愛訪問、ホームヘルパー派遣、訪問看護相談指導訓練、給食サービス、入浴サービス、車イス、浴そう等の供与。

老人福祉　老人ホーム等の老人福祉施設、ホームヘルパー派遣、友愛訪問、入浴サービス、老人福祉週間行事、老人相談等。

生活援護　救護施設、授産施設等の生活援護施設や刑余者の更生保護施設、生活相談、隣保事業等。

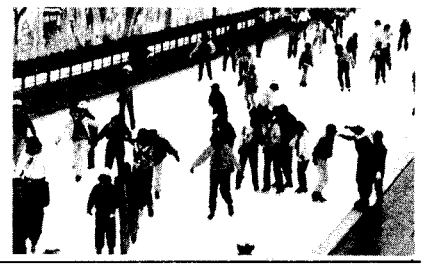
福祉思想の啓蒙普及　施設見学会の開催、福祉映画会の開催、福祉講座の開催意識調査等。

歳末たすけあい　日常の生活に困っている人が、明るいお正月を迎えられるように、お正月の支度金や寝具等のための費用に。

榎並

非行のない町をめざして

活発な子供会活動



榎並社協を構成する各種団体は、それぞれの役割と使命をよく自覚して、地域住民が連帯を深めて、町が向上発展するために行事計画を立て、それらをよく消化して昭和五十九年の歳を終えました。

榎並連合町会は、各単一町会に歳末助け合いの協力を要請し、各町会ともよくそれに応えてもらい、よき成果をあげました。

各町会、防犯委員会、青少年指導員会等では、歳末夜警を実施して、地域の人々が事故もなく歳末を送って、明るい新年を迎えられるように、人々に防犯、防火を呼びかけました。

榎並連合子供会は、九月三十日に、第二回ジュニアリーダー研修会を開催。対象は小学五年生～中学三年生の会員五十名が参加。子どもの世界にあっての上級生としての責任と役割についての講話やおりがみ、なわとび等で、有意義な楽しいひとときを過ごしました

十二月の二日と九日の日曜日に、第六回もちつき大会を十三ヶ所に別れて実施し、子ども会々員五百名、世話人等大人約二百名が参加。榎並町全体が歳末らしい雰囲気につつまれました。

今年三月までの行事予定は、二月には十三ヶ所に別れて室内ゲーム大会等のプログラムの行事。三月は小学校卒業会員と会員資格のなくなる中学二年生会員のための〝進学とお別れの集い〟と、新一年生の歓迎の催しを予定しています。

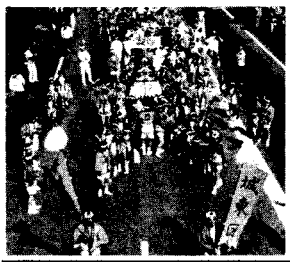
昨年十二月八日には榎並会館において、榎並社協の納会がもたれました。一年の歩みをふりかえり、より一層お互いに町のために努力しようと話しあわれました。

また、例年の通り、新生活運動の一端として、門松貼紙を八千枚作成し、全世帯に無料配布しました。

聖賢

コミュニティづくりに親子運動会

御堂筋パレードにも参加



青少年非行が戦後第三のピークといわれて久しい今日、青少年を非行から守り健全に育成するため、各地域で種々の取り組みが行われていますが、当校下における取り組みを紹介します。

七月六日夜、青少年補導連絡協議会（町会役員等各種団体八十名が出席）

七月二十一日昼、青少年非行防止パレード（社会を明るくする運動と合同で小学校鼓笛隊九十名と保護司等各種団体百二十名が参加）

七月～八月の延十二日間夏期重点夜間巡視（小・中PTA、青指の合同班六～八名が夏祭り、盆踊り、夜店を中心にパトロール）

七月～八月夜三日間、子供を考えるセミナー（子供の学校生活、家庭生活を見つめ直し、地域の大人として親としてのあり様を考えました。小・中PTA、子供会、青指延九十名出席）

八月二十五日、城東区民まつりに参加（鼓笛隊、婦人部の民踊、各単位子供会ごとのみこし、子供だんじり、龍おどりと多様な参加と金魚すくい・ヨーヨーつりの模擬店に約四百名が参加）

十月十四日、せいけん親子運動会（スポーツを通じて親子のふれあいを図り、同時に地域の大人と子供のつながりを深めようとの趣旨で本年は四回目を迎えました。校下を四つのグループに色分けした対抗方式で二人三脚、あめ玉探し、ボール運び等の親子種目に、ハイライトの綱引きと対抗リレーには可憐なチアガールに交ってのお父さん応援団と約九百名が秋晴れの一日を楽しみました）

十一月四日、御堂筋パレード出場（一万三千人の出場者百余万人の観衆と大阪のメインイベントである御堂筋パレードに城東区代表として出場した子供みこしがワッショイワッショイのかけ声に大きな拍手を受けました。）

関目東

地域ぐるみで非行化防止

婦人防犯委員活躍する

自由、活力、創造を「モットー」として力強く二十一世紀に向って進む、我らが誇れる大阪。

関目東校下社協は役員一同力を合せ、地域住民の親睦と住みよい環境づくりに努力しています。

深刻な社会問題となっている青少年の非行、この防止と青少年健全育成については、所轄警察と学校・地域が一致協力して取り組んでいるので、環境も向上しつつあり、地域住民の喜びとなっています。

関目東校下社協の活動状況を簡単に紹介致します。

一、単一町会の子供会づくりに町会役員のなみなみならぬ努力により五番目の子供会を誕生させ、「エンゼル子供会」と命名された。

二、青少年育成部会は「青少年非行防止」と健全育成を図り「親と子」のふれあいとあわせて地域住民のコミュニケーションを目的とした「おやこ大運動会」を関目東小学校の諸先生方のご協力で開催した。

三、新設鉄筋住宅の連合町会加入の勧誘と組織づくりを手伝い連合に加入のはこびとなった。

四、関目東校下社協が一体となり「防ごう非行、助けよう立直り」のスローガンのもと、非行化防止「愛の一声」運動を展開し、さらに非行化防止を呼びかける立看板を各町内会の目立つ場所に立てて啓蒙活動をした。

五、防犯暴排部員は所轄警察防犯課の指導のもと、婦人防犯委員を中心に非行化防止の昼、夜間の連続巡視を積極的に行い、防止運動が実を結んでいます。

六、そのほか防災訓練、社会福祉、衛生思想の普及等機会あるごとに行なっています。

当校下社協の予定されている今後の行事は、青少年育成部会が地域内の子供を対象にした「こどもお楽しみ会」を催し、健全育成活動の一助とする、防犯暴排部員は歳末に地域内の安寧を願い防犯巡視を行います

わが校下社協は地域住民各位の理解ある支援に支えられて、思う存分な活動ができ、役員一同感謝致しています。

この際、紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

鯰江

老人憩の家・集会所がオープン

地域住民のコミュニティづくりとお年寄りの健康、福祉を充実するための一環として、昨年七月二十七日にオープンしました。

現在、どちらも有効に利用され、地域の方々から大変喜こばれています。

所在地は鯰江公園内
今福西五—六—三〇

善意銀行だより

預託者は、次のとおりです

有限会社大東食品
上間　永仁様
五〇〇、〇〇〇円

匿　名
五、〇〇〇円

ゼネラルビジネス
マンション株式会社
新井　弘一様
五〇、〇〇〇円

大阪殖産信用金庫
杉の子会様
一八、九六三円

吉岡　治夫様
一五〇、〇〇〇円

トキワ電気株式会社
奥田　あき子様
五〇〇、〇〇〇円

芋縄　純市様
一、〇五〇、〇〇〇円

株式会社カナエすみれ
ショッピングセンター
河野　公聖様
五五、六五七円

岡田　せき子様
一〇〇、〇〇〇円

上村　秀一様
四〇、〇〇〇円

砂田　外二様（故）
三〇、〇〇〇円

猪川　マツエ様（故）
六〇〇、〇〇〇円

大阪真言青年会
布目　忍光様
三〇、〇〇〇円

成田　俊三様
二〇、〇〇〇円

梶家　環様
一〇〇、〇〇〇円

阪田　外一様
二〇〇、〇〇〇円

駒井　信也様
一〇〇、〇〇〇円

黒田　全紀様
三〇〇、〇〇〇円

佐藤　キタヨ様
九四、〇〇〇円

高橋　ことめ様
三〇〇、〇〇〇円

牛乳石鹸共進社(株)様
三〇〇、〇〇〇円

松下精工株式会社様
三〇〇、〇〇〇円

山野　千栄様
五〇、〇〇〇円

今瀧　康雄様
一八、四二二円

中村　勝造様
一〇〇、〇〇〇円

匿　名
一三〇、〇〇〇円

城東鶴見遊技業組合様
五〇〇、〇〇〇円

《物品預託》

押谷　富造様
生菓子六〇〇個

佐賀　信之様
野球帽二七八個

広岡　脩二様
ベビーカー五八台

老人実態調査行なわれる

—城東区社会福祉協議会—
—城東区民生委員協議会—

城東区民生委員協議会では、昭和五十九年度の事業計画の一つとして、独居老人、老夫婦など老人のみの世帯の事故防止と、その実態を把握し、今後、民生委員としてまた、地域として今後いかに対応すべきかの資料にするため実態調査を計画、区社会福祉協議会を主体として実施することになり、地区民生委員が対象世帯を訪問、約二十項目にわたって聞きとり調査が行われました。調査は九月十五日から一か月の予定で実施、その後、調査の集計と併せて、専門家の協力を得て分析、考察のうえ、報告書にまとめ、それを基にして、老人のニーズと実態に即した地域としての福祉サービスを、地域住民との連携、ボランティア、関係機関、団体への動きかけにより、活動の展開を進めていく予定であります。

また、同協議会では、九月八日、民生委員全員を対象に老人問題、とりわけ老人福祉の現状などについて研修会が区民ホールにおいて開催されました。

当日は、大阪府立老人総合センターの大塚保信教授から「これからの老人福祉と民生委員の役割」と題する講演の後、活発な質疑応答が交され、予定されている実態調査に対する意義の再認識と関心を深める点において有意義のなかに終りました。